

Intertek Certification Japan Limited

Intertek News

Intertek

Valued Quality. Delivered.

ISO関連季刊情報誌(年4回発行)

Vol.55 (2017年1月発行)

新年のご挨拶

代表取締役 ^{さかい きよし} 坂井 喜好

皆様 新年明けましておめでとうございます。慎んで新年のご挨拶を申し上げます。2017年が皆様にとって素晴らしい年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

私の新年は、学生時代から武道をやっていたせいもあり、関東の武道を信仰している神社の初詣から始まります。この神社への初詣はもう半世紀近くになりました。剣のように事業の切れ味を磨き、現場で働く人達が今年も一年安全で平穩に明るく暮らせるように祈念してまいりました。

当社の認証事業も創立から1/4世紀近くになりました。これは、お客様のご支援、ご愛顧の賜物であり、ここに、改めて心より感謝申し上げます。



「守破離」坂井 喜好 書

武道の言葉に「守破離」という私の好きな言葉があります。

以前、この書を約10年前に掲載したこともありました。「教えを守って、殻を破って、自由に飛び立ち離れる」道を究める進化の段階を謳っています。

ISO規格の成熟の進化も正にこれであると思います。

2000年版＝守＝コンプライアンス重視の領域
2008年版＝破＝コンプライアンスとパフォーマンスの領域
2015年版＝離＝イノベーションの領域

2017年はISO9001/14001の2015年版改訂のピークを迎えます。

私は多くのお客様に2015年版とは「組織が更に元気になればいい。そして事業に希釈して起爆剤・エンジンとしてきたこれまでのISOを更にイノベーション推進に直結して欲しい」とお願いしております。

人工光合成、人工生命、バイオエンジニアリング、カーボン・ナノテク、Industry 4.0など様々なモノやコトが猛烈なスピードで「離」のイノベーションの領域に世界は突入しています。

我々も、それと同じスピード、あるいは、それよりも先を越して様々なイノベーションの花を咲かせ、更に、切れ味を磨いて行きます。そして、プロフェッショナルな審査機関として、インターテック・サーティフィケーションの企業理念である、ビジョンとミッションを貫き通し、お客様の更なる成功、発展の為、継続的改善と改革を促す強力な触媒となって尽くして参ります。

Drive Your System and Your System Generates Action and Innovation.
(システムを高速回転して、そのシステムからアクションとイノベーションを誘発する)

最後に、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げますと共に今年も変わらぬご愛顧を賜りますよう、よろしくお祈り申し上げます。



CONTENTS

01 新年のご挨拶

- 02 特集
03 2015年版規格対応マニュアルへの移行のポイントと事例紹介
-2015年版規格対応マニュアルへの移行のポイント
-事例紹介(山田建設株式会社)

04 News & Topics

- 世界のISO認証件数が発表
-釧路厚生社様、全日本アイスホッケー選手権大会出場決定
-CEAR講演会 開催
-Intertek China上海オフィス紹介

05 審査の現場から

- お客様紹介
(株式会社ヤマトフードサービス 花巻工場)
-連載よみもの
「審査員の心理」(環境編)

06 連載よみもの

- 審査員リレーエッセイ
「根無し草」
(審査員 加濃 彰)
-環境とISO14001
「SDGs とは何か」

07 お客様からのお便り

- 「ISO9001:2015年版移行審査」
(株式会社蓬萊組)
-「富山の翹づくり もうすぐ250年」
(山元醸造株式会社)

08 研修コースのご案内

- ちょっといっぴく
-コースのご紹介/受講生からのお便り